

事業名 うみがめ保護対策事業（遮光林維持管理業務）

<事業項目：④A>

○目的

環境省の絶滅危惧種に指定されているアカウミガメの保護と生態調査に関する事業のことで、屋久島においてウミガメが直面している諸問題を緩和し、産卵・孵化場所である海浜の環境保全に努める。

○事業内容

- ・遮光林の管理に関する業務の委託

（夜間に産卵で上陸するウミガメが車の光などで影響を受けないようするため、また海岸保全を目的として遮光林の管理及び手入れ、施肥、清掃等）

- ・ 4月海祭り（屋久島観光協会）、6月世界環境デーなど各団体と協力し海浜の清掃活動を行う。

1. 遮光林維持管理業務

ウミガメ産卵・ふ化場所である「いなか浜・一ッ浜・二ッ浜」の環境保全のため、遮光林維持管理を「永田うみがめ連絡協議会」に委託している。

平成 29 年度までは「NPO 法人屋久島うみがめ館」に委託。

2. 作業内容として

遮光林の幼木等が早く成長するように施肥を行い、倒れた松は杭で補強し、ヘキサチューブも紐で固定するなど補強を行った。大きくなった松はヘキサチューブの一部を切り取り、遮光林に絡みついた蔓の除去を行った。また併せて、遮光林の幼木周辺と海岸のゴミ拾いも行った。

県道沿いのはみ出ている遮光林の枝打ちを行い、草刈機などで下草を刈った。

3. 平成 30 年度実績

平成 30 年度は、11 月 4 日（日）にいなか浜の遮光林維持管理作業を実施。

永田うみがめ連絡協議会約 10 名、屋久島環境文化財団 2 名、福岡女学院大学 11 名が参加し、上記作業を行いました。

11 月 24 日（土）に一ッ浜・二ッ浜の遮光林維持管理作業を実施。

一湊を語る会、永田うみがめ連絡協議会、屋久島環境文化財団約 10 名が参加し、上記作業を行いました。

今後は、植樹後生育状況の確認や、海岸近くに適した樹種の選定なども視野にいれながら、よりよい遮光林づくりを検討してまいりたいと思います。

○作業の様子

